

### 法解釈や法令用語は特殊な世界

### 法学部で得た知識は日々の支えになっています

Q.現在の仕事を志望した理由は何ですか？

A.内閣府の防災担当で、所管法律である災害対策基本法の解釈や防災担当が立案する法令等の審査といった、法令関係業務を行っています。私が現職を志望した理由は、社会に大きなインパクトを与えられるところにシンプルな魅力を感じたからです。在学中に受けていた法律・行政系の講義を通じて、日本が直面している課題が多様かつ困難に満ちたものであることを知り、その解決に携わりたいと考えていた自分にとっては最適な選択だったと思います。

Q.大学時代の印象的な思い出は何ですか？

A.ゼミです。普段の活動はもちろん大切ですが、教授やメンバーと他愛のない話をしたりお酒を飲み交わしたり、そういった何気ないひとときも良い思い出になっています。授業やアルバイト、部活、サークル等で忙しくなると思いますが、ゼミは大学時代にしか経験できない貴重な機会ですので、積極的に参加することをおすすめします。

内閣府 勤務 **小林 鉄** | 2018年 卒業  
都立井草高等学校(東京都)出身



### 答えは現場にある——

### 何気ない会話の中から課題解決のヒントを探ります

Q.現在の仕事を志望した理由は何ですか？

A.大学進学を機に地元を離れ、外から岩手県を見たことで地域資源の豊かさや魅力を再認識し、それらを後世や国内外に伝えていくとともに、地域振興に携わっていきたいという思いが強くなりました。また、在学中にさまざまな地域課題・社会問題に触れ、実際に取り組んでみたい分野が多かったため、部局を越えて幅広い業務に携わることができる県職員を志望しました。

Q.仕事をするうえで心がけていることは？

A.東日本大震災から復興に向けた道のりはまだ半ばですが、自分が携わった事業により事業者が目標に向かって一歩前へ踏み出すことができたり、経営力の向上に取り組んだりしている様子を見聞きすると大きなやりがいを感じます。何気ない話の中に課題解決のヒントが隠れていることから、「答えは現場にある」という意識を常に持ち、地域の人々と積極的にコミュニケーションを図るよう心がけています。

岩手県 勤務 **吉田 沙織** | 2018年 卒業  
県立盛岡第一高等学校(岩手県)出身



# Graduate's Voice

諸分野で活躍する  
卒業生

### 相談者のニーズに向き合い

### 大局観のある対応策を示すことを心がけています

Q.現在の仕事についてお聞かせください。

A.大手広告代理店法務部への出向を経て、現在は事務所の弁護士として知的財産、スポーツ・エンターテインメントの分野を中心に取り扱っています。顧問先企業やスポーツ競技団体への助言、契約・紛争の交渉、訴訟代理等に加え、今後開催される国際大会の運営へ向けた法的サポートも提供。案件の全体像や相談者のニーズ、核となる問題点を推察し、大局観のある対応策を具体的に示すことを心がけています。

Q.大学時代の印象的な思い出は何ですか？

A.大学時代は体育連盟水泳部に所属していました。水泳の練習でも、司法試験の勉強でも、「人事を尽くして天命を待つ」ことを実践。個人の目標は叶いませんでしたが、全日本の大会で決勝に残り、また日本学生選手権では団体二連覇、リレーでの優勝を果たすことができました。目標に向かい、自分にはない魅力と才能を持った仲間と共に真剣に過ごした日々は、人生においてかけがえのない財産になっています。

TMI総合法律事務所 勤務 **平 龍大** | 2013年 卒業  
北海道岩見沢東高等学校(北海道)出身



### 多くの時間を過ごした炎の塔の研究室

### 大学時代の出会いは私の一生の財産です

Q.現在の仕事を志望した理由は何ですか？

A.卒業後は社会貢献できる仕事に就きたいと考えた中で、民間企業では必ずしも実施されていない業務を使命とする独立行政法人の取り組みに魅力を感じました。また、実家が薬屋を営んでいたことから、労災病院を運営している当機構であれば、幼い頃から馴染みのある医療にも携われると思い、入構を希望しました。現在は本部において、アスベスト疾患の診断方法に関する研修の運営事務を担当しています。

Q.受験生へメッセージをお願いします。

A.大学時代は自由を謳歌できる貴重な時期、私は多くの時間を\*炎の塔の研究室で過ごしました。中央大学にはやる気を後押ししてくれる環境が整っているので、そのサポートを存分に活用して充実した学生生活を送ってください。受験生活で先が見えずに暗闇を感じる時にも、自分の足元を確かめ、着実に一歩ずつ進んでいけば、きっと進むべき道に辿り着けるはず。応援しています！

\*現 茗荷谷キャンパス 学生研究フロア

独立行政法人 労働者健康安全機構 勤務 **河村 圭子** | 2012年 卒業  
遣愛女子高等学校(北海道)出身

